

青山3丁目、松が丘1・2・4・7丁目

班編成を伴わない集団登校の試験的实施について

松が丘5・6丁目に引き続き、青山3丁目、松が丘1・24丁目でも、地区の登校班で班編成を伴わない集団登校を行いました。

期間中、下記要領で登校をしてもらい、その様子やご意見を Web アンケートでお聞きしました。

実施概要

期間：令和5年2月27日(月)～3月24日(金)

期間中の地域委員の対応：

各丁ごとに、地域委員による立ち当番、最前列の見守りなどを行いました。

実施期間中のルール

- ①必ず集合場所に集まってから登校する。
- ②決められた通学路で登校する。
- ③走らない。
- ④他の丁の児童を待ったり、列を乱したりするなど試験登校以外の児童に迷惑をかけない

実施後のアンケート

アンケートの内容

班編成を伴わない集団登校の試験的实施期間中に、Webによるアンケートを実施しました。アンケートの概要および回答項目は以下の通りです。

期間：令和5年3月6日(月)～3月11日(土)

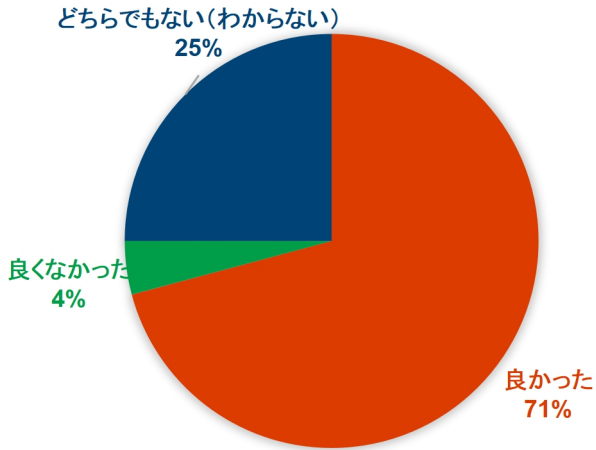
質問内容：

- お子さんの学年は？
- 今回のお試し登校は良かったですか？
 - よかった／よくなかった／どちらでもない(わからない)
- その他意見

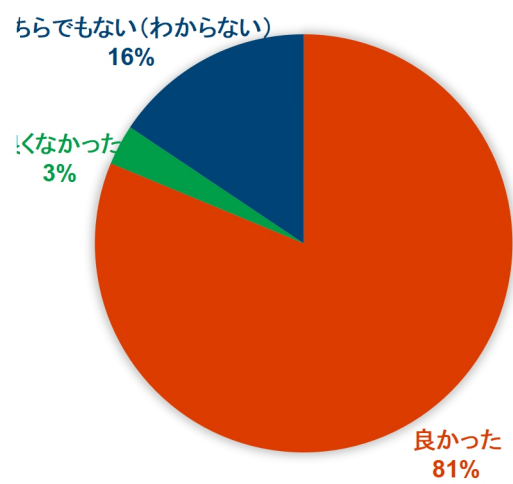
アンケート結果

今回のお試し登校は良かったですか？

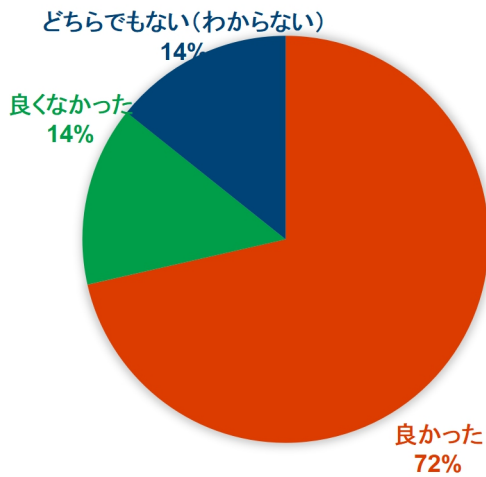
■ 青山 3 丁目: 回答数 24



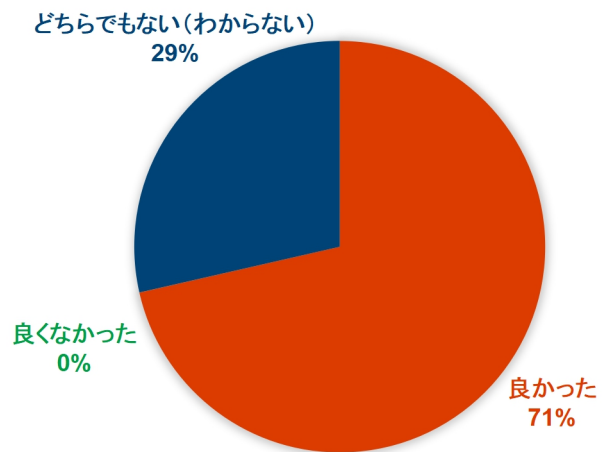
■ 松が丘 1 丁目: 回答数: 32



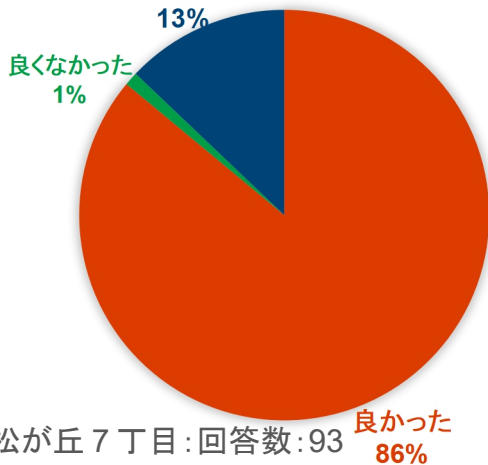
■ 松が丘 2 丁目: 回答数 28



■ 松が丘 4 丁目: 回答数: 35



■ 松が丘 7 丁目: 回答数: 93



ご意見

自由回答で頂いたご意見をご紹介します。

班なし登校を続けたい

・地域委員のみなさんのおかげで班登校がなくなり、子どもたちも喜んでいきます。これまでの班登校は黙々と歩かされ、会話もなく自分で安全確認する力もつきませんでした。子どもたちの自立する力を信じたいと思います。

・子供自身も楽しく登校できたようで、このまま続けてもらえたら良いなと思います。

・学校が近い地域は必要ないと思う。もっと早くに無くして欲しかった。

・時間も決まっているのでまとまって登校出来た様子。子供も良かったと言っている。ただ下級生の親子などは心配があったりするのかもしれないと考えます。

自由登校になってから自分で何時に家を出ると決めて動くようになり、送り出しがとても楽になりました。欠席や遅刻時の連絡不要という点もとても助かります。

自分のペースで歩ける

・歩くのが遅い方なので他の子に急かされる事なく自分のペースで歩けるのが良かったと言っていました。

・班登校よりも信号待ちで混み合うことや押されたりすることが減りました。班長さんは後ろを気遣って振り返る必要がなくなって、こけることもなくなった。友達同士で仲良く登校できるようになった為、横に広がって前を塞ぐようになった。

・子どもは上級生の都合に振り回されず、自分のペースで歩けるので嬉しいみたいです。親は朝の電話連絡のプレッシャーが無くなり気が楽になりました。

待つ・待たせることがない

・お休みや学級閉鎖の連絡をしなくていいのは助かりました。また、子供たちも班のメンバーを待たしてしまうというプレッシャーもなく登校できていたようです。

・欠席の際、班長に連絡しないことが1番助かる。連絡しても繋がらず結局忙しい時間に班長宅まで行ったこともあるため、班登校になってもこれだけは辞めたい。子供はどちらでもいいと言っているが、1年の我が子は1人で行っているらしく少し心配はある。

・班のみんなを待たせていると言うプレッシャーが無くなったので親としては気持ちが楽になりました。子供達も初めは心配でしたが楽しく行っている様です。

「よくなかった」「どちらでもない」と回答いただいた方のご意見に対しては、地域部からの回答も併せて紹介させていただきます。

歩き方に不安がある

- ・仲良い人同士が横に連なって歩くので、危険を感じる
- ・走る子が多いので危険
- ・走る子などがいて歩きにくい、と言っていました
- ・信号待ちの時にガードレールに座ったり、早く横断歩道を渡ろうとして走ったりして危ないと思いました
- ・信号に間に合うように走り出す子がいたり信号待ち時に車道側でふざけたりする子も増え、接触事故にならないかハラハラする場面もあつた。

地域部からの回答

班長さんが止まったから止まる、ではなく自分の目で安全を確認することが必要になります。毎日の登下校の中で交通ルールや交通マナーを身に付けます。各ご家庭でも左記のような事例をお子さんと共有し交通ルールや交通マナーについて話し合ってください、と思います。

1年生・低学年が心配

- ・個別になると新一年生の子が4月当初は困るのではないのでしょうか
- ・子供が少ないエリアは保護者が慣れるまで毎日連れていく必要が出てくるので負担になると思います
- ・低学年のうちには集団登校してほしい気持ちもある、学年の違いを理解しあう経験にもなると思う責任も大切に考えた上でよい方法が見つかりたいと感じました。

地域部からの回答

新1年生へのお気遣いありがとうございます。確かに地域部で班なし集団登校を試みるにあたって心配事の一つでしたし、重要課題にあげ検討しております。4月からは各丁によって、班あり集団登校に戻すか班なし集団登校のままか、対応を考えております。また、班なし集団登校を継続する丁においても、新1年生へは、説明会の開催や新5・6年生へ協力をお願いするなどずばりに行動を起こしております。

問題が起きた時心配

- ・問題が起きたときに班登校しないからじゃないとどうなるか不安があります。

地域部からの回答

班長さんがいない分、すべての児童が周囲の困っている児童に助け合いの気持ちを持ち、思いやりのある対応をすることを学ぶ機会となります。通学路、通学時間を守れば大きな集団の中で登校することができる、という前提のもと班なし集団登校を試験実施しておりますので誰の目にも止まらない事案というのは考えにくい、と想定しております。子どもの力でどうにもならないようなことに関しても、時間内であれば立ち当番、安全リーダーさんが各所におります。通学路、通学時間を守って頂くことが大切かと思います。

寂しくなってしまう子はいない？

- ・一人でポツンと歩いている子もいた

地域部からの回答

地域部として全体の流れをみていると、子どもたちは大きな集団となっています。楽観的に言うと1人であっても集団の中で歩いています。また、寂しい・孤独なのでは？と聞いてみると案外1人であっても快適に歩いているお子さんもいます。うちの子は大丈夫？とご心配もあるかもしれませんが、是非お子さんに聞いてみてください。

他への影響は？

・旗当番の時間への影響 延びたのか が気になります。地域委員さんは登校班がなくなったことで、個別に時間差で来る子どもたちを送り出してくれており、自由登校が地域委員さんの負担軽減に繋がるのかは疑問に感じました。

地域部からの回答

いつも立ち当番にご参加いただきありがとうございます。おっしゃる通りで、最後尾がわからず立ち当番時間が延長されるのではないかと、ということは懸念しておりました。班がなくなり最後尾あたりはバラバラした小グループ程度の子どもたちですが、時間を見つみると時間内だったりします。最後尾だから遅れている、少人数だから遅れた子、というのではなさそうです。立ち当番は時間を定めておりますのでその時間に立っていただければ十分です(時間が来たら切り上げてください)。

こどもへの影響は？

・休み連絡をするのは保護者として当たり前。親の大変に子どもたちを巻き込むのはどうかと思います。よりコミュニケーション能力が低くなる取り組みだと思えます。

地域部からの回答

ごもっともなご意見です。ただ、現状として「なされていなかった」ということもご理解ください。連絡がなされないために、班のみんなが待ち続ける、という事態が頻発しておりました。一旦、班なし集団登校を実施してみた結果、「よかったこと」のご意見の中に「連絡しなくてよくなった」という回答が多数ございます。今後各丁で集団登校のあり方の検討が進んでいくかと思えますので、是非皆さんで話し合い、より良い形の登校を目指していければ、と思います。

ルールに疑問を感じる

・集団登校をしないのに集合場所にみんなが揃うまで待機ということの意義がわかりません。

地域部からの回答

「班なし集団登校」は自由度を持たせた集団登校です。丁によって集合形態は異なりますが、これまでの集合場所に一旦集まって、決められた時間から出発する、そうすることによって、ある程度の集団がまとまった移動をする集団登校、これまでの班あり集団登校から「班」を取り除いただけ、というイメージでご理解ください。

危険な行動に関して

走り回ったり、他丁の友達を待ち伏せしたりすることにより他の子の道を塞ぐなどルールを守らない子もいた。バラバラになって走る人が多くなるのが危ないと思った(子の感想です)。

地域部からの回答

班長さんがいない分自分の目で安全を確認すること、すべての児童が周囲の困っている児童に助け合いの気持ちを持ち、思いやりのある対応をすることが必要になります。毎日の登校の中で交通ルールや交通マナーを身に付けます。班なし集団登校を開始するにあたり危惧されていた心配事も自然と日ごとに改善されている部分も見受けられています。子どもたちが自分たちで考え行動している様子です。少しずつ子どもたち自身が良い状態を作り上げていくことに期待をしつつ、ご家庭での交通ルールやマナーのご指導をお願いいたします。

班なし集団登校のルールに関して

班無し登校になり、丁内の児童の広がりや班登校時より酷くなった。班無し登校＝何でも自由にしていいと思っている児童が居る。低学年が遅い

地域部からの回答

おっしゃる通りで、班なし集団登校は「自由度を持たせた集団登校」の形態であって「自由（登校）」ではありません。もう少しルールを浸透させる必要はあるかと思えます。今後の課題として検討を進めてまいります。

一人歩きに関して

集合場所にお友達があまり居ないので、1人で登校する時は不安。

一年生は、歩く歩幅が小さいので、集団の波に乗れず、遅れてしまい、一人で登校する事があり心配だった。

地域部からの回答

ご心配お察しします。地域部として全体の流れをみていると、子どもたちは大きな集団となっています。楽観的に言うと1人であっても集団の中で歩いています。また、寂しい・孤独なのでは?と聞いてみると案外1人であっても快適に歩いているお子さんもいます。歩行中にお友達と合流する子もいます。うちの子は大丈夫?とご心配もあるかもしれませんが、是非お子さんに聞いてみてください。

また地域部でも1年生への対応は班なし集団登校を試みるにあたって心配事の一つでした。また、1年生に限らず歩く速さは様々です。ただ、大通りに出れば大人数の集団に紛れていきますし、歩行ペースをつかみやすくなるかと思えます。1年の間に子どもたちは着実に成長しています。少しずつの成長を見守っていききたいところです。

トラブルと地域委員・立ち当番の対応に関して

歩くのが早い子と遅い子の差が大きく、列が長くなってしまっているので、トラブルが起きた時に地域委員の対応が難しくなるケースが出てくるのではないかと思います。

地域部からの回答

班長さんがいない分、すべての児童が周囲の困っている児童に助け合いの気持ちを持ち、思いやりのある対応をすることを学ぶ機会となります。

通学路、通学時間を守れば大きな集団の中で登校することができる、という前提のもと班なし集団登校を試験実施しておりますので誰の目にも止まらない事案というのは考えにくい、と想定しております。子どもの力でどうにもならないようなことに関しても、時間内であれば立ち当番、安全リーダーさんが各所におります。通学路、通学時間を守って頂くことが大切かと思えます。

また、班がなくなり最後尾あたりはバラバラした小グループ程度の子どもたちですが、時間を見てみると時間内だったりします。最後尾だから遅れている、少人数だから遅れた子、というのではなさそうです。立ち当番は時間を定めておりますのでその時間に立っていただければ十分です(時間が来たら切り上げてください)。

メリットデメリットについて

班を守っていた時の方が列も登校時間も大体一緒に秩序が保たれていた。班なしの場合は前後が早い or 遅い のストレスがなく、途中から友達に追いついたりして登校が楽しかったと言っているのも、どちらにもメリットデメリットがある。

地域部からの回答

部としましては、児童個々人に100点を求めるのではなく、各丁を「大きな集団」として「安全に登下校できる」ことを100点と考えたい、と思っております。

今後班なし集団登校が定着し慣れてくると、新たな問題に直面することもあるかと思えますが、地域部を中心に保護者の皆様と話し合いながらより良い形態を作っていきたいと思っております。

変わらないことについて

流れて歩いているので特に分団で歩いている時と変わりなかったようです。
自由登校でも班登校と同じくらいの早さで歩けた。
不安に思う日もあるようだったが、徐々に慣れてきた。

地域部からの回答

理想的です！！
1点お伝えしたいことは「自由登校」ではありません。
「班なし集団登校」は「自由度を持たせた集団登校」です。丁によって集合形態は異なりますが、これまでの集合場所に一旦集まって、決められた時間から出発する、そうすることによって、ある程度の集団がまとまった移動をする集団登校、これまでの班あり集団登校から「班」を取り除いただけ、というイメージで「班なし集団登校」をご理解ください。

集合場所・時間について

毎日一緒に行っている友達の集合場所が違うので、娘の出発時間より前に、友達が目の前を通り過ぎてしまう。出発時間になってから急いで追いついていくそうです。途中まで一人で登校していること、ちゃんと友達に会えているのか、追いつこうと急いでいるんだらうなということが心配。集合場所を希望できれば嬉しい。

地域部からの回答

ご意見ありがとうございます。今回は集団登校のあり方を検討し班なし集団登校の実現までを達成しました。集合場所の変更希望や、登校路の変更希望が出ることも想定はしておりましたが、着手できる状況にありませんでした。集合場所や時間の調整をすることは現実的であり、可能なことかと思いますので今後の課題として承ります。

地域部よりお伝えしたいこと

- ・「班なし集団登校」は自由度を持たせた**集団登校**です。
- ・集合場所を指定時間より早く出発する傾向が強くなっています。
各丁で決められた時間から出発するようにしてください。
⇒早く学校に到着しても校門は閉まっています。